



# 地域医療連携ニュース

発行：兵庫県立加古川医療センター 〒675-8555 加古川市神野町神野 203 番地 <http://www.kenkako.jp/>  
TEL：079-497-7000(代表) TEL：079-497-7011(地域医療連携部直通) FAX：079-438-3756(地域医療連携部直通)

● 救命救急センター…………… 1	● 地域医療連携会議…………… 5
● 泌尿器科…………… 2	● 栄養管理課…………… 6
● 脳神経外科…………… 3	● 研修医の紹介…………… 7
● 循環器内科…………… 4	● 外来診療表…………… 8

## 救命救急センター

### 外傷による出血の対応 ～カテーテルによる止血術～

救命救急センター長 兼 救急科部長 **佐野秀**

外傷で生じるショックの多くは出血によるものであり、早期診断と早期止血が重要です。致命的な出血を起こす体幹部の内出血は、体表面の損傷と異なり、外から見ることはできません。出血の評価には超音波検査も有用ですが、より詳細な評価と治療方針決定のため、多くの場合、造影剤を用いたCT撮影を行います。これにより、臓器損傷の部位や程度、出血や血管損傷の有無を正確に知ることができます。

CTの結果、出血が持続している場合には、早急な止血術が必要となります。外傷の止血は外科手術が基本とされていますが、近年カテーテルによる止血術が非常に重要な役割を果たすようになってきています。

カテーテルによる止血術は、血管内に挿入したカテーテルをX線透視で確認しながら出血箇所の近くに進めた後、塞栓物質の注入や金属コイルの挿入により行われます。手術と比較して、体への負担が小さいことが特徴です。

外傷の出血に対するカテーテル治療を常時実施可能な施設は、極めて限定されています。当センターでは、救急科と放射線科の連携により、カテーテルを用いた緊急止血術を24時間実施できる体制をとっています。その上で、臓器損傷の程度や全身状態などを考慮し、適切な止血方法を選択し、最良の結果が得られるよう努めています。



# 泌尿器科



医療安全部長 兼 泌尿器科部長 **大場 健史**

## ■ 国産新型手術支援ロボット hinotori が稼働開始

2022年3月より、国産初の手術支援ロボット hinotori を使用した前立腺全摘除術を施行しています。兵庫県内では神戸大学に次ぐ早期の同機導入となりました。7月末までの4ヶ月間で12症例を施行し、安全かつ安定した結果を残しています。今後は腎部分切除術と膀胱全摘除術にも hinotori の使用を広げ対応してゆく予定です。

## ■ 腎癌に対して、積極的に腎機能温存手術を施行しています

比較的大きい腎癌（直径が4cm以上7cm未満のT1b症例）に対する標準的治療は長らく腎全摘除術が施行されてきましたが、当科ではロボット支援腎部分切除術を2016年に導入し積極的に腎機能温存手術に取り組んでいます。5年間での腎部分切除術109症例中、術後再発は1例のみでした。その1例も再発が判明後速やかに患側残存腎摘除術を施行し完治に至っています。

## ■ 膀胱全摘除術後の新膀胱造設術の術式に改良を加えています

進行性膀胱癌に対して膀胱全摘除術を施行した場合、同時に尿路変向術が必要となります。従来から、積極的に回腸を利用した新膀胱（集尿パウチ不要で自然排尿が可能）を造設してきました。昨年度からは膀胱全摘のみならず新膀胱造設時にも手術支援ロボットを用い、尿管および尿道の吻合を施行しております。繊細な縫合が可能となり、術後の尿管狭窄、尿道狭窄の発生頻度は更に低減しております。



## ■ 地域医療機関の先生方へ

ロボット手術等、最先端の癌治療をはじめ、前立腺肥大症、尿路結石から尿路感染症に至るまで、当科疾患に対しまして幅広く対応させていただきますので、患者さんのご紹介をよろしくお願ひします。



田中 宏和	副院長兼泌尿器科部長 日本泌尿器科学会認定専門医・指導医 日本泌尿器内視鏡学会代議員 泌尿器腹腔鏡技術認定医 ロボット前立腺手術、膀胱全摘手術、 腎癌腎部分切除術プロクター認定	昭和61年卒
丸山 聡	泌尿器科部長 日本泌尿器科学会認定専門医・指導医	平成元年卒
大場 健史	泌尿器科部長 日本泌尿器科学会認定専門医・指導医 泌尿器腹腔鏡技術認定医 ロボット前立腺手術、膀胱全摘手術、 腎癌腎部分切除術プロクター認定	平成7年卒
安野 恭平	泌尿器科医長	平成27年卒
前田 隼太	泌尿器科専攻医	平成30年卒

# 脳神経外科

脳神経外科医長 荒井 篤

## ■ 診療内容

頭部外傷や脳卒中などの救急診療から、頭痛やめまいなどの日常診療まで行っています。

本年5月より森下医師が、はりま姫路医療センター兼務となり、水曜日以外は二人体制となっております。手術については、脳腫瘍、脊髄腫瘍、血管障害、水頭症など、適応を見極めて、ナビゲーションや術中モニタリングなどを用いて、安全・確実な治療を提供するように心掛けています。より高次の治療が必要な患者さんについては、神戸大学や、はりま姫路医療センター等と連携して治療にあたっています。

機能的脳外科診療（ボトックス治療、脊髄刺激療法など）については水曜日に集約していますが、梶本医師がボトックス施行医であり、適宜対応可能です。

手術の有無に関わらず、患者さんにとって最善の治療を提供していくことを目標としていますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

昨年度は、コロナ感染症患者のくも膜下出血の治療にあたりました。

full PPE装着下にて、  
脳動脈瘤コイル塞栓術・  
脳室ドレナージ術  
を施行。



病棟での集合写真

## ■ スタッフ

森下 暁二：部長（平成7年卒）、県立はりま姫路総合医療センター兼務

荒井 篤：医長（平成14年卒）

梶本 裕人：医長（平成28年卒）

# 循環器内科



循環器内科部長・感染症内科部長 **岩田 幸代**

誰かが濃厚接触者になる、年休消化をしている、コロナ対応をしているなどで人員不足となり、救急対応が困難な場合が多くなったこの数年、皆様には大変ご迷惑をおかけしました。そんな中、アラフィフとなった3人はチームワークと今までの経験値を活かして心臓病を全身疾患として、患者さんを診療できるよう頑張っています。主に術前や入院中の患者さんの併発した循環器疾患を中心に対応してまいりました。外来も毎日行っていますので

- 「これ、心臓病かわからんけど行ってみる？」
- 「ちょっと詳しい検査しとく？」
- 「県加古に通院してるんやん！」
- 「車で行く？ 駐車場無料やわ！」

などなど、ご遠慮なくご紹介ください。

With コロナの時代には 【動脈硬化疾患予防】 【ACP (アドバンスドケア・プランニング)】 が重要です。予防医学や患者教育にも力を入れておりますので、引き続き睡眠時無呼吸や禁煙外来などご紹介いただき、健康に長生きのお手伝いをさせていただければ幸いです。

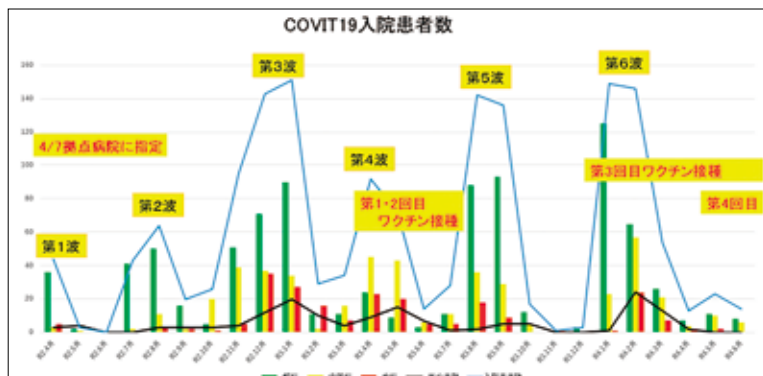
	月	火	水	木	金
1 診	福田	担当医 午後2時まで	岩田	片嶋	岩田
2 診				パ-スメーカー (午後)	笠松 (午前)
からだ年齢検健診 14:00~	からだ年齢検健診	からだ年齢検健診		からだ年齢検健診	



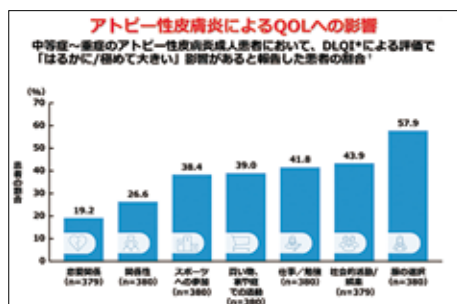
循環器内科メンバーです。(左から:笠松 朗医師、岩田 幸代医師、福田 亨医師)

## 第17回 地域医療連携会議を開催しました

7月14日（木）にオンライン参加による第17回地域医療連携会議を開催しました。今年は、田中宏和院長から「加古川医療センターの現状について」の挨拶と、治療に関する最新トピックスの講演が4題ありました。直接お目にかかることはできませんでしたが、多くの皆さまに参加していただきありがとうございました。



### ■ 最近、アトピー性皮膚炎と乾癬の治療はかなり変わりました。



地域医療連携部長兼皮膚科部長 足立厚子

アトピー性皮膚炎と乾癬は、生命予後には直結しませんが、不快感に繋がる疾患で多くの患者が悩んでいます。痒みを我慢する、頑張っただけの時代は終わりました。注射薬・内服薬等新しい治療法が確立されています。悩んでいる皮疹や痒みがなくなれば、人生は変わります。リスク等含めてしっかりと患者さんと向き合って取り組んでいます。

### ■ 当院が取り組む糖尿病教育プログラムについて ～COVID-19重症化予防対策も含めて～

生活習慣病センター長兼糖尿病・内分泌内科部長 飯田啓二

当院の教育入院・療養支援プログラムは、長期的に良好な血糖コントロールを行うことを目標としています。自ら参加、自分で考える参加型の糖尿病教室を開き、退院後も生活習慣の維持ができていくかどうか、多職種で関わっています。

COVID-19の流行による当院の取り組みについては、インスリンの使用で重症化マーカーが低下することが分かったため、感染予防、限られた資源、業務量の増加を防ぐためにリブレを使用しました。



### ■ 手術支援ロボット hinotori の使用経験



泌尿器科部長 大場健史

令和4年3月から使用し、名前は手塚治虫の漫画の「火の鳥」に由来しています。hinotori は、両手両足を使用してロボットを操作し、患者周辺にスペースがあります。当科では、前立腺全摘術のみ施行しており、ダヴィンチと遜色ない手術時間です。今後の課題として、手術機器操作の習熟、腎部分切除や膀胱全摘除術への使用、他科との使用調整と考えています。

### ■ 関節リウマチの新しい治療について

リウマチ膠原病センター次長・リウマチ科部長兼整形外科部長 中川夏子

関節リウマチの治療目標は完全寛解です。近年は、MTX・生物学的製剤・JAK 阻害薬など選べる治療薬が増えています。そして、関節温存手術とコンビネーションすることが重要です。患者さんの痛みや外観など、どのような相談でも寄り添っていきたいと思います。



## 栄養管理課



栄養管理課は、管理栄養士 8 名・栄養士 1 名・事務員 1 名、調理師 14 名、給食受託会社職員 18 名で入院患者の食事の提供、入院・外来患者への栄養管理・栄養指導、NST や緩和ケア等のチーム医療に携わっています。

### ■ 食事の提供

入院中の食事は、患者さんにとって楽しみであり、食べていただくことで治療となり、退院後の食生活の参考となるよう管理栄養士・調理師が相談し、季節の食材や行事食など家庭的でバラエティ豊かなメニューを提供しています。毎日、汁物は昆布と鰹節の合わせだしをとり、ハンバーグやコロケも 1 個 1 個手作りするなど丁寧に調理しています。

また、病院食レシピを年 4 回発行。病棟や外来に掲示し、家庭での食事づくりの参考になればと思っています。



日常的なメニュー



行事食:七夕そうめん



行事食:クリスマス

### ■ 栄養管理

当院では、特別な栄養管理が必要な患者様の身体状態や栄養状態、食事摂取量などを把握し、栄養管理計画書を作成しています。必要によって再評価や NST 介入を行い、医師や看護師、管理栄養士等の多職種が連携して取り組んでいます。

退院時には、介護施設や訪問看護ステーションに向けた栄養情報提供書を作成し、積極的に情報提供しています。

### ■ 栄養指導

入院及び外来患者さんに対して、個別や集団栄養指導を行っています。

糖尿病の教育入院では、集団・個別での栄養指導の他、退院日前日の夕食を患者様が自分の必要エネルギー量を考えてメニュー選択する「セレクト食」を提供しています。

外来の生活習慣病プログラムでは、デジタルカメラを利用した食事評価を行っており、患者さんが撮影した食事写真から摂取エネルギーと栄養バランスを確認し、一緒に食事について考えています。

また、当院が推進している生活習慣病センターの各種患者教室「糖尿病教室」「肝臓病教室」などで栄養知識の普及と啓発を進めております。

### ■ 令和 3 年度 提供食数

一般食	常食	軟菜食	嚥下食	減塩食	経管栄養	その他	合計 平均
	61,703 食	30,812 食	8,808 食	2,760 食	13,164 食	4,815 食	
治療食	糖尿病食	肝臓食	腎臓・透析食	心臓食	膵臓食	消化管術後他	約 450 食 / 日 約 150 食 / 回
	21,135 食	5,216 食	7,204 食	3,059 食	1,656 食	4,842 食	

### ■ 令和 3 年度 個別栄養指導件数 (外来・入院)

糖尿病	肝臓	腎臓・透析	心臓食	がん	消化管術後	その他	合計
479 件	107 件	185 件	53 件	255 件	213 件	105 件	1,397 件

# 研修医の紹介



あまの ももみ  
**天野 桃望**

研修医2年目の天野桃望です。ご指導いただいている先生方のような信頼される医師を目指し、同期と支え合いながら1年間頑張ることができました。今後も兵庫県の皆さんの支えになれますよう、引き続き精進して参ります。



うえだ たくじ  
**上田 拓司**

研修医2年目の上田です。研修医生活も早や1年半が経過し、少しずつ慣れてきたところです。今後も、日々研鑽を積んで地域医療により貢献できるよう精進したいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



きたがわ さとし  
**北川 怜**

加古川医療センターでの研修も2年目となりました。日々ご指導くださる先生方やスタッフの皆さん、研修医の仲間たちのおかげで充実した研修医生活を送れています。これからも1日1日を大切に、少しでも多くのことを経験し成長したいと思います。よろしくお願いします。



しらい あや  
**白井 彩**

初期臨床研修医2年目の白井彩と申します。勤務開始から1年少々経過しましたが、まだまだ毎日分からないことばかりですが、その都度、親切にご指導くださるスタッフの元、経験を積ませていただいています。患者を診察すること、日々大変ありがたいと感じています。まだまだ未熟ではありますが、少しでもお役に立てるよう精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



すずむら けんいちろう  
**鈴村 健一郎**

研修医2年目です。私は元々外傷が診たくて、この病院を志望しました。1年間の研修を経て多くの外傷が診られたのはもちろんのこと、内科的な研修や多くのプレゼンの機会に恵まれました。去年の自分より確実に成長していると思います。これからも成長していきたいので、ご迷惑をおかけするかもしれませんが、ご指導・ご鞭撻の程、どうぞよろしくお願い致します。



いのうえ ゆうこ  
**井上 侑子**

1年目の井上侑子と申します。4月から加古川医療センターに勤務しております。宮崎の大学で6年間を過ごし、生まれ育った兵庫県に帰ってきました。加古川の医療に貢献できるように精進いたします。



すえひろ いぶさき  
**末廣 伊歩樹**

研修医1年目の末廣です。宮崎大学出身で部活は弓道をしていました。まだ働き始めて数ヶ月ですが、上級医の先生方や看護師さんを始めた周りの方々のおかげで、充実した研修生活を送ることができています。



せきもと りょうへい  
**堰本 亮平**

研修医1年目の堰本亮平です。学ぶべきことは多いですが、日々成長して少しでも地域の医療に貢献できるように頑張ります。



せのお ひろや  
**妹尾 寛也**

研修医1年目の妹尾寛也です。働き始めてあっという間に4ヶ月経過して、徐々にできることが増えました。今後も努力してできることを増やしていこうと思います。よろしくお願いします。



はらいかわ ゆうじ  
**原井川 雄治**

加古川医療センター研修医1年目の原井川雄治です。まだまだ未熟で勉強の毎日ですが、加古川の医療に貢献できるように頑張っていきます。よろしくお願い致します。



ほそかわ のりひろ  
**細川 典裕**

研修医1年目の細川です。出身は大阪で琉球大学から来ました。大学では、バレーボールをしていました。至らないところも多いかと思いますが、何卒よろしくお願い致します。





# 県立加古川医療センター外来診療表

令和4年8月1日(月)～

		月	火	水	木	金
総合内科	初診	石田	大北	藤田	担当医	中村
消化器内科	1診	埴本(さかもと)	【尹(ゆん)】(再診のみ)	田村	【尹(ゆん)】(再診のみ)	埴本(さかもと)
	2診	廣畑	岡田	廣畑(午前)	廣畑	吉治(午前)籠重(午後)
	3診				担当医	岡田
循環器内科	1診	福田	担当医(～14時)	岩田	片嶋	岩田
	2診	【禁煙】			【ペースメーカー】	笠松
脳神経内科		木村	木村	木村		末廣
糖尿病・内分泌内科	1診	飯田	藤田	飯田	石田	櫻谷
	2診		【後藤】	齋藤(午前)藤井(午後)		稲山(午前)津本(午後)
緩和ケア内科	入棟面談	担当医		担当医		担当医
	サポーターケア外来 (緩和ケア外来)	田中		田中		田中
生活習慣病		【尹(ゆん)】 肝炎	【戎谷(えびすたに)】 糖尿病・肥満	【合田】 糖尿病・肥満	【石井】 糖尿病・肥満	
		【福田】 禁煙	装具外来			
リウマチ科	1診	田中	田中	田中	田中	担当医1
	2診	村田	塩澤	塩澤	村田	担当医2
	3診	西田	吉原	吉原	吉原	担当医3
	4診	中川	【上藤】	村田		中川
	5診	天野	西田			天野
腎臓内科	1診	午後	加藤		加藤(1,3,5週)	
外科・消化器外科	1診	高瀬	川嶋	小林	担当医	高瀬
	2診	多田羅(たたら)	谷川	門馬(もんま)		宮永
心臓血管外科			担当医			担当医(午後)
脳神経外科	1診	担当医	荒井	森下	担当医	荒井
	2診		梶本	荒井		梶本
乳腺外科	1診	石川	石川		石川	担当医
	2診	小林	加藤		小林	
整形外科	初診1診	青木	上藤	高山	西原	中川
	初診2診	高原		北山	神村	
	再診1診	【上藤】	中川	原田	【高山】	
	骨粗鬆症	午後	【上藤】			
形成外科	1診	櫻井	交代制	櫻井	櫻井	櫻井
	2診	谷口		谷口	谷口	谷口
	3診	【伊藤】		【伊藤】	【伊藤】	【伊藤】
皮膚科	初診/予診	【永濱】	【熊谷】	【高井】	【山田】	【永濱】
	1診	山田	足立	足立	増田	足立
	2診	熊谷	永濱	増田	熊谷	山田
眼科	1診	薄木	薄木	石川	薄木	薄木
	2診	徳川	徳川	徳川	石川	石川
	3診	秋田		秋田	秋田	
泌尿器科	1診	丸山	佐藤	田中	丸山	田中
	2診		大場			大場
放射線科	(IVR)	担当医		担当医		担当医
	(治療)	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医

**予約受付時間 平日 9:00～18:30 土曜日 9:00～11:30(祝日除く)**

※各科診療予定は変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※【 】は予約できませんが、特別に受診を希望される場合等は、ご連絡下さい。

**お願い** 患者さんの待ち時間短縮のため、FAXまたはインターネットで初診予約をお取り下さい。  
インターネットで初診予約を行う場合は、登録医の登録をお願いします。